

新展示室オープン

博物館では、(旧)農業館1F常設展示室の修繕・更新作業を行なっていましたが、このほど、修繕作業が終了し、新しく展示室がオープンすることとなりました。

新しく更新した展示のテーマは「美幌の農業と身近な自然」。美幌の農業関連では、いろいろなトラクター、ジャガイモ形態模型、作物の加工のしくみなどを、実物資料、解説パネル、写真パネル、模型などで展示しています。美幌の自然関連では、福住地区に設置されている「美幌温水ため池」周辺の自然をテーマにして、「温水ため池の役割」「ホテル類やトンボ類などの水生昆虫の生活」「ヤチウガイなどの魚類の生活」「カエル類などの両生類・ハ虫類の生活」「水草などの植物の生活」の各コーナーを設けて、写真パネル、解説

パネル、実物資料、模型などで、楽しく学習できるよう工夫してあります。また、「体験学習」コーナーでは、楽しく体験しながら、昆虫やエゴリスなどの生きもの学習ができる空間になっています。

ご家族で、気軽に新展示室をご観覧いただけたらと思います。みなさまのご来館を、お待ちしております。

行事予定

●企画展「美幌の縄文文化～みどりの森で暮らした縄文人たち～」 ～5月22日 2F特別展示室

4月より、博物館のメールアドレスが変わります。
新アドレス：gakugeit@town.bihoro.hokkaido.jp

休館日：4月4日・11日・18日・25日

JICA(ジャイカ) 海外ボランティア募集

4月1日(金)～5月16日(月)の間で、青年海外協力隊(20～39歳)及びシニア海外ボランティア(40～69歳)の募集を行います。派遣期間は原則2年間です。(1年派遣制度もあります)。開発途上国の国づくり・人づくりに貢献したい、自分の持っている技術や経験を活かしてみたいという意欲をもっている方を求めています。往復渡航費、現地生活費等については、JICAが負担します。

なお、網走管内での「体験談&説明会」を次により開催しますので、年齢、経験を問わず興味のある方はご参加下さい。(入場料無料・予約不要)

●日時 4月23日(土)

●時間 午前10時30分～12時30分

●会場 青年海外協力隊

●お問い合わせ先 独立行政法人国際協力機構

●帯広国際センター (JICA帯広)

●〒080-1247

●帯広市西20条南6丁目1-2

寄附

次の方から町に寄附をいただきました。ありがとうございます。

■生活協同組合コープさっぽろ様より、森林環境整備に役立ててくださいと、15万7,827円

■渡部マサ子様(町内在住)より、美幌町のために役立ててくださいと、1万円

■信和アルコール産業㈱(小松原隆司取締役社長)様より、児童・生徒の衛生管理に役立ててくださいと、消毒用アルコール400ミリリットル360本(34万2千円相当)

人のうごき

平成23年2月末現在

人	□	21,802人 (-32)
男		10,606人 (-16)
女		11,196人 (-16)
世帯数		9,805世帯 (-11)

※()は前月末との比較

Mちゃんのこと 一子どもは本来学びがっている

2010年1月の第3回英検で、小4のMちゃんが5級(中1修了程度)に合格しました。私どもの教室では小学生なら学習開始から1～2年程度で、力試しに5級を受験してみようということになるのですが、Mちゃんは学習開始から7ヶ月目での合格でした。本人に聞いてみると、「公文の英語は勉強ではなく、楽しいから夢中になってやってこれた」と言ってくれました。G1教材(中1教材)を目標に、毎日コツコツと頑張りました。公文の教室にはこんな子がたくさんいます。未知のものを楽しみながら獲得してゆく、「学ぶ」ということは、本来そうあるべきだと私たちは考えています。

KUMON

算数・数学
英語、国語

美幌中央教室 (渡部) 月/木 73-2713
美幌栄町教室 (遊佐) 月/木 73-1617
美幌稲美教室 (渡部) 水/土 73-2713

フリーコール(平日9:30～17:30) 0120-372-100
KUMONのホームページ www.kumon.ne.jp

(有料広告)